

# 希望を語る

2000年8月発足

20年の歴史を持つ患者会“希望を語る会”ニュースレター



希望を語る会事務局:健康増進クリニック

Tel.03-3237-1777 Fax03-3237-1778

[www.kenkou-zoushin.com](http://www.kenkou-zoushin.com) [info@kenkou-zoushin.com](mailto:info@kenkou-zoushin.com)

## 点滴ビタミンCは多重に癌細胞を殺す

院長 水上 治

ビタミンC点滴のメカニズムについてこれまでお伝えしていたことは、血管内に入ったビタミンCが化学反応を起こして、活性酸素である過酸化水素を生じ、それが癌細胞に入って、破壊するというものでした。それは間違いのないのですが、最新の論文によると、更に素晴らしいメカニズムがあるようです。

ビタミンCそのものまたはその産生物が、以下の3つのルートから癌細胞に侵入し、より強力な活性酸素を作り、癌細胞を殺すことがわかってきました。

1. 過酸化水素が細胞膜から浸透して細胞内に入っていくルート
2. ビタミンCそのものがビタミンCの受容体から細胞内に侵入するルート
3. ビタミンCの酸化型デヒドロアスコルビン酸がブドウ糖の受容体から細胞内に侵入するルート

更に近年の研究では、遺伝子のスイッチをオン・オフにするルートや低酸素誘導因子ルートなども、証明されつつあります。その結果、細胞障害性抗癌剤や分子標的剤のようにワンポイントに働いて癌細胞を殺すものとは違い、多数のポイントで癌細胞を殺すので、おそらく癌幹細胞にも有効な働きをするのではないかと期待されています。癌幹細胞とは、癌細胞の親玉で、細胞分裂のスピードが遅いため、抗癌剤が効きにくいのです。

点滴投与によるビタミンCは、リンパ球賦活作用、抗菌・抗ウイルス作用、腫瘍血管新生阻害作用（癌細胞の兵糧攻め）、鎮痛作用、QOL改善作用、コラーゲン増殖作用など、癌治療に必要なほぼすべての機能を持っている「魔法の弾丸」だと、私は確信しています。世界的な評価が次第に高まっています。

どんな標準治療とも合い、より元気に癌治療が可能になるビタミンC点滴がもっと広がっていくことを願ってやみません。



アブラゼミ 2020.08.10  
S.S

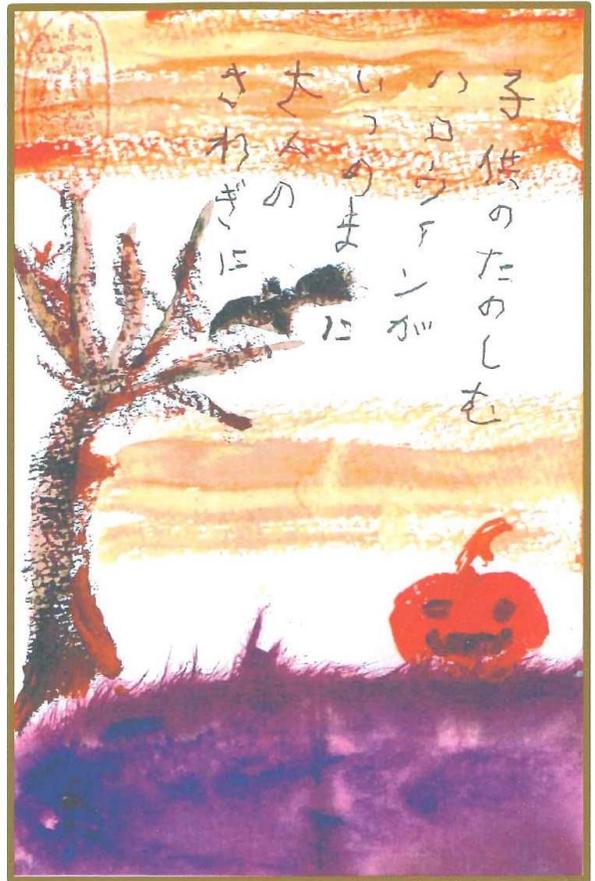
# 五行歌

小林美智代さま

夏が来て  
すいかをたべるたび  
亡父を思い出す  
目が不自由な父に  
たねを取り塩をかけて  
せみが鳴く  
あの日も  
ふるように鳴いていた  
戦いのない世界にと  
精一ばい鳴く

## みーこねーちゃんの絵手紙

佐藤美恵さま



佐藤様は H7年に脳梗塞で左半身麻痺となり、H24年より当院にて鍼治療を開始しました。加藤医師の勧めで始めた絵手紙。もともとは右利きですが、左の麻痺を克服するために、左手で書いています。それを北海道在住の妹さんに送ったところ、とても喜んでくださり、カレンダーにしてくださいました。(待合室のドアのところに飾っています)

# 遠き遠き日の逸話

浅野伸一さま

## その1 夏の火鉢

私が就任した時、毛呂町役場は今の福社会館の庭の南片隅あたりの木造平屋建てで、北側が私の席でした。暑い夏どきでもクーラーも扇風機もなく、良い天気の日には、早くから窓を開けて新しい夏風を入れて涼しくするのは、倉庫を隔てて西側にトイレがあり、当時水道がないから水洗トイレでなく、近くの農家の人から汚物を汲み取りにきて、大きな桶に入れてリヤカーで引き取っていくのですが、大量の汚物ですので時間がかかります。その時です。猛烈な悪臭が来ました。「醤油を持ってこい！醤油を持ってこい！」上司が大きな声で言いました。私は何のことだかわかりません。女性の職員さんが慌てて小使いさんから醤油の小瓶を借りてきて、真っ赤に熱している炭火の夏の火鉢にシュッ、シュウウ…一瞬にだんごを焼いているようないい臭い。一件落着。

昭和28年夏。白米もまだ満足に食べられない時代でしたから、水道や水洗トイレなどは程遠い夢のまた夢でした。

## その2 10円の大目玉

未納になっている税金を各家庭に訪問して預かってくる仕事はあまり良い事務ではない。知人、友人、親戚、地域の人等、知り合いの家庭にも訪問することがある。子どもの頃、遊ばせていただいた近くに住んでいたお婆さんが、別の地区に住んでいて、それとは知らず、税金の預かりにこのお宅へ訪問した。子どもの頃の昔話に花が咲き、しばらく楽しいひと時を過ごした後、税金を預かり、さらに手数料10円が加算されるのですと話したら、家庭が貧しくて手数料が払えないとのこと。同情して私のポケットマネーを出した。その後、そのお婆さんが、地域の人に税金を負かしたと言いつらした為、これが上司の耳に入り、税金は負けるものではないと大目玉をいただいた。

昭和35年12月。いくら懐かしい人でも人情があっても、公務と私的を混合してはいけないことを実感いたしました。



## 誌面旅行



東京都立川市、昭島市  
国営昭和記念公園  
日本庭園にて

2019年 秋

M.H

## 《院長と共に癌の勉強会》 水上医師

11/10（火） 癌・難病—ミトコンドリアが鍵

### クリニックより診療時間変更のご案内

ラッシュを避けて治療予約をなさる方が多いため  
8月からの治療時間を下記の通り短縮いたしました

診察時間 10:00 ~ 16:00

治療時間 9:30 ~ 16:30

電話受付 9:15 ~ 16:00



引き続き除菌作業を行いながら診療させていただきます  
患者さまにも、マスク着用と手指の消毒のご協力をお願いいたします  
ご不便をおかけいたしますがどうぞ宜しくお願いいたします

### 加藤医師よりお知らせ

2020年5月に「こもればの診療所」を開院いたしました

今後ともどうぞよろしく宜しくお願いいたします

〒116-0003 東京都荒川区南千住5-21-7-2F（旧 日下診療所）

TEL 03 (6806) 5457 FAX 03 (6806) 5758

[info@komorebi-shinryojo.com](mailto:info@komorebi-shinryojo.com)

<https://komorebi-shinryojo.com/>



※尚、毎週水曜日は今まで通り健康増進クリニックにて診療させていただきます

### ☆今月のお花☆ダリア・薔薇・紫陽花・トルコ桔梗・コスモス他



今年の中秋の名月は素晴らしく美しかったですね。いい秋です。

今月のお花は頂いた花束を備前焼に生けてみました。素敵なお花が山盛り。中でもサーモンピンクに芯の方がほんのりと黄みがかかったダリアのグラデーションがとても綺麗です。ダリアはナポレオン王妃のジョセフィーヌが誰にも触らせない位こよなく愛した花だそうです。

ダリアの花言葉は「優雅」「華麗」「気品」「移り気」

M.I

★「希望を語る」は患者さまの体験談や、また特技を生かしたメッセージ、いま語りたい事、その他何でも、情報交換の場を提供させていただく冊子です。写真や原稿などございましたら是非、事務所またはスタッフまでお知らせください。お待ちしております